



伝統文化
を支える
お手伝い

ときわ流しびなの会 流しびな製作 ボランティア募集

活動内容

- 流しびな製作(作業後に茶話会あり)
- 活動日：毎週水・土(年末年始休み)
- 時間：9時～2時間程度
- 場所：用瀬二区公民館
(鳥取市用瀬町用瀬213)
- 活動期間：10月～4月頃

条件

- 伝統文化や手仕事に関心がある
- 毎回の出席は求めません。自宅での作業も可としますが、1シーズン数回は参加できると望ましい。
- シーズン終了後若干の謝礼あり

Q.流しびなって何？

鳥取市用瀬(もちがせ)町では、毎年旧暦3月3日に無病息災を願い、1年間の災厄を移した「流しびな」を千代川に流す行事が江戸時代から受け継がれています。紙雛を藁で編んだ棧俵に乗せるのが用瀬流です。

Q.ときわ流しびなの会ってどんな会？

ときわ流しびなの会は、1963年に流しびな製作を開始してから、地域の伝統行事の継続を支え、伝統工芸品としての製作技術の継承に努めてきました。現在は鳥取市唯一の流しびな製作団体となっています。

まずはお気軽にお問い合わせください

ときわ流しびなの会(会長：長谷川) ☎0858-87-2558

用瀬支所もときわ会の活動に協力しています。こちらでもご相談が可能です。

鳥取市用瀬町総合支所地域振興課(担当：堺) ☎0858-71-1892

✉mc-chiiki-k-001@city.tottori.lg.jp